

# 原宿駅 建て替え検討

## JR東、20年東京五輪にらむ

東日本旅客鉄道（JR東日本）は山手線の原宿駅（東京・渋谷、写真）の建て替えの検討を始めた。2020年の東京五輪の会

場となる国立代々木競技場が近く、外国人観光客の増加で駅のホームやコンコースが手狭になっている。20年をメドに新駅舎の利用開始をめざす。

原宿駅の14年度の1日あたりの乗車人員は約7万人。原宿エリアは若者文化の発信地として人気があり、訪日外国人の利用も増えている。利用客が多い時には入場制限をすることもあ  
る。国立代々木競技場は東京五輪ではハンドボール、パラリンピックではバドミントン、車いすラグビーの会場になる。

